

技術提案書作成要領

1 目的

岡山県農林水産総合センター畜産研究所に関する家畜飼養管理・草地管理・堆肥生産管理・試験研究補助等業務の委託先を決定するに当たって、公正性及び透明性を期すために、提案書の作成要領を定める。

2 委託業務に対する基本的な考え方

畜産研究所は、本県における畜産の技術開発及び普及の拠点として、畜産物の安全・安心はもとより、消費者ニーズに対応した高度な技術を迅速に開発普及するため、重点分野（「ブランド力の強化」、「環境との調和と気候変動への対応」や「生産性の向上」）を定め、研究開発を推進している。

したがって、主たる委託業務は試験研究を目的とした家畜の飼育管理（牛の出産、搾乳、堆肥処理、飼料生産などの煩雑なもの）であり、委託業者は一定の飼育管理技術を有する必要がある。

3 業務委託の概要

「業務委託仕様書」等のとおり。

4 技術提案書に関する様式等

- (1) 技術提案書の様式：任意様式とするが、別紙の項目について記載すること。
提出書類は原則A4サイズとすること。
- (2) 技術提案書の提出期限：令和7年3月19日（水）午後5時必着
- (3) 技術提案書の提出先：岡山県農林水産総合センター畜産研究所 宛
(〒709-3494 久米郡美咲町北2272)
- (4) 技術提案書の提出部数：7部

5 書類選考及びプレゼンテーション（ヒアリング）の実施

提出された技術提案書の書類選考を行い、下記の要領でプレゼンテーションを実施する。（詳細は別途連絡）

- ① 場所 赤磐市神田沖 1174-1 岡山県農林水産総合センター 3F 第1会議室
- ② 日時 令和7年3月21日（金） 10:00～
- ③ 内容 1業者あたり30分
 - ・説明 15分
 - ・質疑等 15分

(別紙)

技術提案書に記載する項目

- 1 酪農業務の管理方法・体制
- 2 和牛繁殖業務の管理方法・体制
- 3 和牛肥育業務の管理方法・体制
- 4 草地管理業務の管理方法・体制
- 5 堆肥生産管理業務の管理方法・体制
- 6 試験研究補助業務の管理方法・体制
- 7 研修生（農大生を含む）・来場者の受け入れ体制及び畜産情報発信などの畜産振興に係る業務の協力体制
- 8 家畜伝染病予防及び対策に係る業務の協力体制及び作業安全対策の管理体制
- 9 周辺地域との協調体制

○以上の項目について、提案をお願いします。なお、この項目以外で、仕様書等に関連する内容で是非とも提案したい事項があれば、付け加えてください。

また、添付書類として業務内容が分かる資料（パンフレット等）があれば添付願います。